

---

# 冷酷無双な勇者様

神白夕

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

冷酷無双な勇者様

### 【Nコード】

N3044Z

### 【作者名】

神白夕

### 【あらすじ】

現役男子高校生三人が異世界に引つ張りこまれた。

武道に心得は無い、だけど最強チートがついてきた。向かうところ敵無し、一騎当千。

さあ、異世界へ。塵も積もれば山となる。どれほどの敵を塵にすれば山はできるのやら……。

## プロローグ

地衣都高校の授業が終わり、帰宅へ部活へと散って行く生徒たちの中に、他の生徒より目立つ三人がいた。

無表情な二枚目岡崎兼は辺りの女子の目を、身体能力底なしの小椋大輔は部活の勧誘らしき男子の目を、立川竜は成績優秀者として先生な目を集めていた。

「兼モテ過ぎだろ…世の中は理不尽だ」

大輔は呆れとあきらめを含んだジト目で兼を睨むが、本人は眉間に皺を寄せた。

「俺は苦手なんだけどな」

その手には溢れかえる程のプレゼントが収まっている。大小、種類関係無く渡されたのは兼の誕生日プレゼントだった。竜が手を伸ばし、お菓子類をつまむ。この光景はもはや二度目と竜は記憶している。

「もったいないことゆるくなったの」

「…大輔にもやるから」

「言われんでもとるわいなっ」

なだめられた大輔は、逆にむっとしながらチョコを奪って口に放

り込む。手作りであろう誰かの兼へのチヨコは別の胃袋に消えた。まあ竜も既に二、三個の処理をしているのだが。

その時だった。三人の背後に、暗い穴が開いたのは。

本能かなんなのか、兼はバツと振り向いて穴を見つけた。

「大輔、竜っ」

兼らしからぬ態度、声に反応した二人もソレを見つけた。ただその見えないようなその穴は地面では無く、空中に存在していた。穴の淵は切り取られたようになっていて、視線を外すといつもの風景がみえる。

「なんだ？」

「ドラ もんのタイムマシンの穴みたいだな」

「…さがれ」

「へ？」

「さがれ！」

兼が叫んだ瞬間、穴から伸びた鎖が手前の竜を拘束した。穴からはまだ鎖が伸びている。

まるで意志でもあるかのように。

「竜っ…っわ」

大輔は竜を解放しようと、鎖に手を掛ける前に別の鎖が巻きついた。穴の中の鎖はまだ蠢いている。

鎖は増え続け、まっすぐに兼を目指し始めた。ジャラジャラ、金臭さと共に鎖が兼に巻きついた。

「…っ」

三人を捕えた鎖は一気に穴に戻って行き…穴も鎖も世界から消えた。

三人を連れて。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3044z/>

---

冷酷無双な勇者様

2011年12月10日19時50分発行